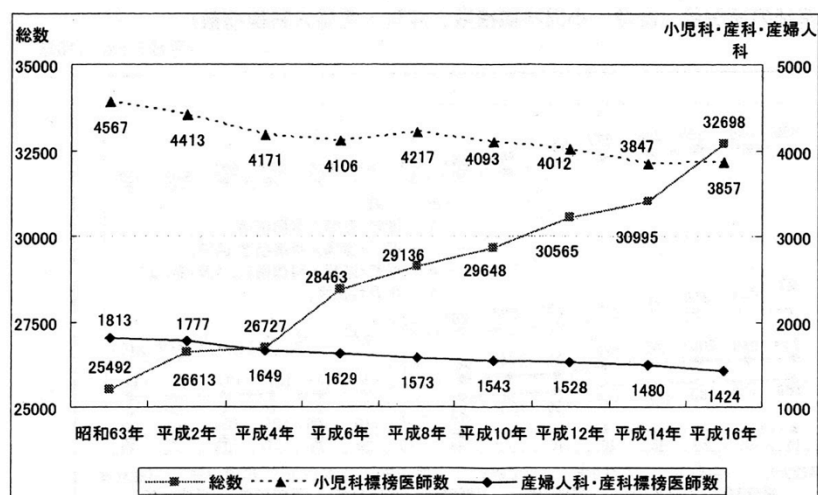


22 都内の医療施設に従事する医師数（総数、小児科医師数、産婦人科医師数）

（診療科重複計上・昭和63年から16年）



出典：医師・歯科医師・薬剤師調査

総医師数は28%増加、小児科医は16%減、産婦人科医21%減
（東京都における周産期医療体制について）

【5-B】新生児科医が不足する理由 ～過酷な勤務環境(1)～

- 多忙とされる小児科の中でも、過酷とされる領域。
- 連絡会調査によれば、1月の当直回数は6回、8割の施設で当直翌日も通常勤務（36時間以上の連続勤務）。
- 残業時間を含む推定平均在院時間は300時間/月を超える。
- 家庭生活の犠牲が強いられている。